

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社遠藤製作所

コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 健治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 佐藤 俊明

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,367	△13.4	59	△81.6	48	△83.9	△43	—
23年3月期第1四半期	3,886	76.9	323	—	298	—	181	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 51百万円 (△86.0%) 23年3月期第1四半期 365百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△4.81	—
23年3月期第1四半期	19.96	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	18,035	11,508	63.8
23年3月期	18,695	11,540	61.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 11,508百万円 23年3月期 11,540百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,071	△4.4	△8	—	△41	—	△138	—	△14.90
通期	16,350	△4.2	858	△35.4	766	△33.2	585	△32.6	62.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	9,441,800 株	23年3月期	9,441,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	140,178 株	23年3月期	140,178 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	9,086,374 株	23年3月期1Q	9,079,500 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の甚大な被害の影響により、企業の生産活動が低下し、また電力の供給問題等、先行きの予測が困難な中、依然としてデフレの影響や雇用情勢等が改善されず、極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、タイ国子会社にある生産拠点で生産効率の向上、コスト削減等を推し進めるとともに、日本国内においては研究開発力を高め、一層の製品の競争力強化と差別化に鋭意取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高33億67百万円（前年同期比13.4%減）となりました。利益面につきましては、売上高が減少したことで営業利益59百万円（同81.6%減）、経常利益48百万円（同83.9%減）、四半期純損失43百万円（前年同期は1億81百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (ゴルフ事業)

ゴルフ事業につきましては、東日本大震災の影響で国内の消費マインドが低下し、受注が減少したこと等で、売上高16億9百万円（前年同期比26.6%減）、営業損失94百万円（前年同期は1億84百万円の営業利益）となりました。

#### (ステンレス事業)

ステンレス事業につきましては、震災による影響等から、売上高は2億16百万円（前年同期比35.5%減）、営業利益10百万円（同88.2%減）となりました。

#### (自動車等鍛造部品事業)

自動車等鍛造部品事業につきましては、タイ国の自動車産業が順調であったこと等から、売上高は15億41百万円（前年同期比13.5%増）となりました。営業利益は、売上高が増加したことにより2億84百万円（同38.0%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、180億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億59百万円減少いたしました。

流動資産は、100億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億63百万円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、80億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加いたしました。この主な要因は、機械装置及び運搬具が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、65億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億26百万円減少いたしました。

流動負債は、38億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億83百万円減少いたしました。この主な要因は、短期借入金が減少したこと等によるものであります。固定負債は、26億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円減少いたしました。この主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

純資産合計は、115億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円減少いたしました。この主な要因は、利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、概ね当初の計画どおりに推移しておりますので、平成23年5月13日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、添付資料3ページ「2. (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、タイ国連結子会社で機械装置の耐用年数の変更に伴い、連結業績予想の修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

また、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

### 1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

タイ国内の会計基準の変更に伴い、タイ国所在の連結子会社の機械装置について、技術革新サイクル、設備使用実績及び耐久性等から総合的に耐用年数の見直しを行った結果、従来の耐用年数に比べ長期間使用可能であると認められるため、より正確な期間損益の観点から、当第1四半期連結累計期間よりその耐用年数を変更いたしました。

これにより、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ83,504千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,219,264	4,352,414
受取手形及び売掛金	3,682,765	2,740,400
商品及び製品	780,535	737,891
仕掛品	398,690	440,960
原材料及び貯蔵品	1,471,800	1,566,636
繰延税金資産	39,966	5,859
その他	214,731	191,466
貸倒引当金	△23,727	△14,615
流動資産合計	10,784,027	10,021,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,929,583	2,940,071
機械装置及び運搬具（純額）	2,408,368	2,448,828
工具、器具及び備品（純額）	137,889	135,872
土地	1,664,437	1,675,583
建設仮勘定	86,980	127,904
有形固定資産合計	7,227,259	7,328,260
無形固定資産	27,825	31,398
投資その他の資産		
投資有価証券	68,569	61,669
繰延税金資産	6,142	9,230
投資不動産（純額）	344,773	344,072
その他	250,232	253,931
貸倒引当金	△13,681	△13,597
投資その他の資産合計	656,036	655,307
固定資産合計	7,911,121	8,014,966
資産合計	18,695,149	18,035,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,513,241	1,706,211
短期借入金	1,669,720	1,079,460
未払法人税等	147,925	174,570
未払金及び未払費用	633,969	613,069
賞与引当金	141,479	138,678
役員賞与引当金	10,000	—
その他	256,088	176,583
流動負債合計	4,372,423	3,888,574
固定負債		
長期借入金	1,708,939	1,568,525
リース債務	489,839	483,127
繰延税金負債	71,561	70,321
退職給付引当金	206,645	221,187
役員退職慰労引当金	209,826	202,512
資産除去債務	56,664	56,874
その他	38,608	36,508
固定負債合計	2,782,084	2,639,056
負債合計	7,154,507	6,527,631
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,189,873	1,189,873
利益剰余金	10,088,142	9,951,383
自己株式	△198,385	△188,899
株主資本合計	12,321,419	12,194,145
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23,978	△30,877
為替換算調整勘定	△756,798	△654,919
その他の包括利益累計額合計	△780,776	△685,797
純資産合計	11,540,642	11,508,348
負債純資産合計	18,695,149	18,035,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,886,635	3,367,412
売上原価	3,093,668	2,858,164
売上総利益	792,967	509,247
販売費及び一般管理費	469,305	449,838
営業利益	323,661	59,408
営業外収益		
受取利息	391	3,402
受取配当金	853	867
投資不動産賃貸料	4,483	4,493
為替差益	14,582	22,837
その他	6,054	8,125
営業外収益合計	26,366	39,727
営業外費用		
支払利息	27,744	27,465
減価償却費	15,118	12,804
シンジケートローン手数料	5,836	5,620
その他	3,234	5,181
営業外費用合計	51,934	51,072
経常利益	298,093	48,063
特別利益		
固定資産売却益	2,925	5,227
貸倒引当金戻入額	7,188	—
特別利益合計	10,114	5,227
特別損失		
固定資産売却損	1,841	375
固定資産除却損	1,883	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	64,878	—
特別損失合計	68,603	375
税金等調整前四半期純利益	239,604	52,915
法人税、住民税及び事業税	95,133	66,840
法人税等調整額	△36,720	29,818
法人税等合計	58,413	96,659
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	181,191	△43,743
四半期純利益又は四半期純損失(△)	181,191	△43,743



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	181,191	△43,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,080	△6,899
為替換算調整勘定	191,837	101,879
その他の包括利益合計	184,756	94,979
四半期包括利益	365,948	51,236
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	365,948	51,236
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I. 前四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	2,193,279	335,673	1,357,682	3,886,635	—	3,886,635
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,457	—	—	2,457	△2,457	—
計	2,195,736	335,673	1,357,682	3,889,092	△2,457	3,886,635
セグメント利益	184,124	87,341	206,161	477,627	△153,965	323,661

(注) 1. セグメント利益の調整額△153,965千円には、セグメント間取引の消去△2,457千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△151,508千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,609,479	216,536	1,541,396	3,367,412	—	3,367,412
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,451	—	—	2,451	△2,451	—
計	1,611,931	216,536	1,541,396	3,369,864	△2,451	3,367,412
セグメント利益又は損失(△)	△94,296	10,344	284,559	200,607	△141,199	59,408

(注) 1. セグメント利益の調整額△141,199千円には、セグメント間取引の消去△2,451千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△138,747千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。